

令和4年第8回筑紫野市教育委員会定例会

○日 時

令和4年8月25日（木）午後2時11分から午後3時33分

○場 所

筑紫野市役所 301会議室

○出席委員（5名）

教育長	上野 二三夫	教育委員	潮見 眞千子
教育委員	田代 邦夫	教育委員	牛川 由美
教育委員	久原 寛		

○欠席委員（0名）

○出席説明員（9名）

教育部長	長澤 龍彦	教育政策課長	吉開 和子
学校給食課長	倉掛 伸夫	生涯学習課長	檜木 理恵
文化財課長	小鹿野 亮	文化・スポーツ振興課長	益永 晃
主任指導主事	中尾 智浩	指導主事	村岡 陽子
社会教育主事	田中 翔		

○出席事務局職員（1名）

教育政策課
庶務担当係長 山内 徳章

○議事日程

1. 教育委員会会議録の承認について
令和4年第7回筑紫野市教育委員会会議録（令和4年7月28日開催）
2. 教育長の報告について（別紙）
3. 報告第3号 筑紫野市学校給食費物価高騰対策事業補助金交付要綱の制定について
4. 議案第18号 令和3年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算教育費について
5. 議案第19号 令和3年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算について

6. 議案第20号 令和4年度筑紫野市一般会計補正予算（第4号）教育費について

○部課長の報告について

○その他

○次回の日程 【定例会】令和4年9月29日（木）午後2時00分 筑紫野市役所 301会議室

会議録

○教育長：事務局、報告をお願いします。

○教育政策課庶務担当係長：本日の会議には1名の傍聴者があっておりますので、ご報告させていただきます。

○教育長：ただいまから令和4年第8回筑紫野市教育委員会定例会を開会いたします。それでは、議事日程の順序に従い、会議を進めてまいります。なお、発言は議長の許可を得た後にお願いいたします。

日程第1、教育委員会会議録の承認の件

○教育長：令和4年7月28日開催の令和4年第7回筑紫野市教育委員会会議録について、承認することにご異議ありませんか。

○田代教育委員：字句の訂正になるんですが。5ページの真ん中よりちょっと上ですが、教科書の発行者というのは、「発行者」はこれですが、「10者」は会社の「社」のほうがいいんじゃないかなという気がするんですけど、いかがですかね。発行者の「者」もどっちかなという感じがしますけど。「10者」というのは会社の「社」のほうがいいかなと。

○教育長：いかがですかね。

○教育政策課庶務担当係長：分かりました。確認いたします。

○田代教育委員：もう一点が、13ページの下から8行目の最初のところですが、教育長の発言の中で「できるだけ学校の自主性」ということじゃないのかな。ちょっと聞き取りにくくて「実勢」になっているんじゃないかなと。

○教育長：ありがとうございます。事務局よろしいですか。

○教育政策課庶務担当係長：ありがとうございます。訂正いたします。

○教育長：ほかにございませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については承認されました。

日程第2、教育長の報告の件

○教育長：

- ・前期後半のスタートにあたって
- ・学校の教育力を強化する
 - ・様々な教育課題に対応できるよう、教職員一人一人の資質・能力を向上させる。
 - ・受け持ちの分掌における役割等について、面談等を通して、期待と信頼を寄せているこ

とを伝え、やりがいを持って業務に取り組めるよう、学校組織をマネジメントすること。

・コロナ感染症拡大防止の取り組みについて

- ・7月29日に県独自の福岡コロナ特別警報が発動され、8月2日に、国より本県がB A 5 対策強化地域に位置づけられ、今日に至っております。よって、県を挙げて、これまで以上に特別警報の取り組みに全力を挙げる。そのため、基本的な感染防止対策を徹底していく。具体的には、学校では引き続き、毎朝の検温、マスク着用、手指のこまめな消毒、換気の励行などを行う。

・各学級、支援学級のスタートにあたって

- ・子どもたちの変化を見逃さないように

ささいな変化も見逃さず、早め早めの対応をすること。大事なものは、夏休み前と変わらない温かな雰囲気担任が子どもたちを迎え、接していくこと。

- ・気になる子どもへの早期対応（生徒指導）を

中学校で言えば生徒指導ですけども、長期休業明けは学校生活に悩みを抱える子どもが不安定な精神状態になることが多い。よって、家庭との連絡や関係機関との連携を取りながら適切な対応を取っていくことが大切。

・自然災害発生に備えて

- ・校内規定の確認と災害時の対応について

- ・全職員による確認のための会議の実施
- ・児童・生徒への周知
- ・通学路の危険場所の有無の確認
- ・保護者への安全・安心メール配信率100%達成を

・令和4年度全国学力・学習状況調査の結果について

全国学力・学習状況調査というのは2007年からスタート。基本は2教科。国語、算数、または国語、数学。3年置きに理科が入ってきます。今年は理科が入っていますから3教科になっています。

小学校は、結果を見ますと、全国の標準化得点を100としたときに我が市はどうかというと、100を超えており、全国平均を超えています。成果としては、各学校で若干差はありますが、100を超えて、3教科の中で特に国語がよかったです。あと、課題としては、算数に少し開きがありました。平均点のいい学校ともう少し努力を要する学校との平均点の差が残りの2教科よりも開きがあったということですから、これについては各学校もこれから分析すると思いますので、しっかり学校としての強みを生かしながら、課題を整理してやってもらうようお願いしたいと思っています。

中学校についても、国語と数学と理科ですけれども、全国標準化得点を100とした場合に、5中学校の平均は全部100を超えております。3教科の中で特に数学がよかったです。努力の跡が見えると思います。中学校の場合は、それこそずっと少しずつ上がってきていますので、大変うれしく思っています。課題は小学校と同じでやはり数学です。非常に得点が高い学校とそうでなかった学校との差が、国語、理科の差よりも少し大きいんですよね。そこを克服してもらおうようにお願いをしたいと思っています。

さきほども言いましたように、その学校その学校の強みがあるから、ここは解けているよとか、これは取れているよと。そこは伸ばしながら、まだ点が足りなかったところについては学校でしっかり分析をし、取り組みをしてもらいたいと。これについては指導主事と私のほうで学校回りをしながら、その取り組みが図れるようお願いしたいと思っております。

・令和4年度 福岡県市町村教育委員会「教育長研修会」の報告

吉田県教育長あいさつ

・新型コロナの対策について

7月から感染者の増加傾向が見られるが、学校は来週からスタートする。そのため、これまでの取り組みである検温、マスク着用、手洗い、3密回避の基本的な取り組みを全校挙げて継続してほしい。

・学力について

先日、全国学力・学習状況調査の結果が発表されたが、県挙げての取り組みの成果が表れており、令和元年度以降、全国平均レベルを維持できており、県下各教育事務所、各市町村教委、各学校の真摯な取り組みに感謝したい。結果を細かく分析すると、教科にも質問紙の結果にも地区間格差が見られる。県としても分析を進め、来年度以降の学力向上の参考になる資料や教材等の提示を予定している。各学校での分析や今後の方策の策定もお願いしたい。

・部活動の地域移行について

本年6月6日に、まずは、休日の部活動から段階的に地域移行の提言が出され、7月には文化部に関する提言も出され、まだまだ、国が一定の方針等を出すまでには相当の時間を要すると思われるが、県としても、各地域の実情や各自治体の実態も把握し、今後どのようにしていくか、難しい作業になると思われるが、前に進めていきたい。ちなみに、第1回部活動改革協議会を8月29日に行う予定である。その後、同会議を持ち、3月に各市町村へ報告の予定である。

・令和4年度 福岡県教育委員会・主要課題

・県教育センター

資料1. 令和5年度以降の新たな長期派遣研修について

対象：学校における中堅教員で、将来の管理職候補と目される職員

期間：1年間 募集人員：24人程度（義務制が18人、県立が6人）

手法及び当該研修を踏まえた育成すべき人材像：

研修員としての技量向上に資するよう教育センターが厳選した指定講座を受講するとともに、教科教育はもとより、特に学校運営におけるマネジメント力を養成するため、出身校以外の学校や企業における組織運営を学ぶことを通じた課題研究に取り組むことにより、研修終了後には、学校現場において、すぐにも管理職として活躍できる中核的な存在となるべき即戦力人材の育成を目指す。

・教職員課

資料2. 令和5年度に向けた教職員の確保について

令和5年度教職員採用予定数 小学校教員660名、中学校教員340名、合計1,000名。

年度末の人事異動（一般）内示日の前倒し

学校における年度末・年度初めの諸準備の時間を確保するとともに、教育事務所等が少しでも早く講師探しに着手できるよう、年度末の小中学校の一般教職員の人事異動内示日を2週間程度前倒し。

今後実施を検討する取組

- ・教員採用試験実施要綱の公表時期の見直し
 - ・大学等推薦特別選考の実施
 - ・小中学校での教職インターンシップの実施
- ・体育スポーツ健康課

資料3. 福岡県における部活動改革に向けて

- ・本県の現状について
 - ・福岡県における部活動改革について
 - ・市町村における取組等について
- ・特別支援教育課

資料4. 令和4年度特別支援教育体制の整備について

- ・国の動向
- ・本県における特別支援教育の現状と課題
- ・特別支援教育推進体制の整備について

○教育長：ただいまの報告について、質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。

日程第3、報告第3号、筑紫野市学校給食費物価高騰対策事業補助金交付要綱の制定について

○学校給食課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

○教育長：日程第4、議案第18号から日程第6、議案第20号については、審議内容に議会の議決を経るべき議案の原案に関する事項が含まれていることから、筑紫野市教育委員会会議規則第14条の規定により、会議を公開しないことについての議決を取りたいと思います。会議を公開しないことにご異議はありませんか。

○（特になし）

○教育長：出席委員の3分の2以上の賛成がありましたので、会議を非公開とし、傍聴者の退席を求めます。

〔傍聴者退室〕

日程第4、議案第18号、令和3年度筑紫野市一般会計歳入歳出決算教育費について

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第5、議案第19号、令和3年度筑紫野市奨学資金貸与事業特別会計歳入歳出決算について

○教育政策課長：本日、学校教育課長が研修会に出席しておりますので、代わりに私が代読させていただきます。（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

日程第6、議案第20号、筑紫野市一般会計補正予算（第4号）教育費について

○教育政策課長：（提案理由の説明）

○教育長：本件について質疑ありませんか。

○田代教育委員：今の修学旅行の助成事業の金額ですが、これは既に行った分、あるいは行けなかった分の金額ですか。

○教育政策課長：いえ、これからの分です。

○田代教育委員：そうすると、しないかもしれないということですか。万が一の場合に備えてと。

○教育部長：9月議会に提案しまして可決いただきましたら、大体9月以降、修学旅行がこれから小学校、中学校で実施されますので、実施される修学旅行で例えばキャンセルとかが出た場合に補助するというので、全て計画どおり修学旅行ができれば、こちらの支出はないような状況になる可能性もあるということになります。

○教育長：ありがとうございました。ほかに質疑ございませんか。

○（特になし）

○教育長：質疑を打ち切ります。本件を、承認することにご異議ありませんか。

○（特になし）

○教育長：ご異議なしと認めます。よって、本件については原案のとおり承認されました。

○教育長：会議を非公開とする議題は終わりましたので、傍聴者の入室を認めることとします。

〔傍聴者入室〕

○教育長：本日の議事はこれにて終了いたします。続きまして、各課等からの報告を受けたいと思います。

○教育部長：

私のほうから、9月議会、第4回の筑紫野市議会定例会の会期日程等についてご報告をさせていただきます。

まず、会期につきましては、9月2日から9月28日までの27日間を予定されております。今回

の議会につきましては、皆様もご存じであります、令和3年度の一般会計の決算、先ほど吉開課長のほうからご説明がありましたが、この内容をまずしっかり審査していただいてご可決いただくといった流れになって参ります。それと、これも先ほど説明がありました補正予算ですね、学校教育課のほうから2件、ご提案しますので、この件もしっかり説明してご可決いただくといったところで進めてまいります。

そのほか、毎年、全国学力・学習状況調査の結果について、議員さんも関心がありますので、そういったところも一般質問等が出てくるのかなと。あと、学校の教員不足の問題についてもすぐ意識を高く持っておりますので、そういったところも文教福祉常任委員会等で質問がなされるのかなと予測をしておりますので、そういった質問が出ましたら、しっかりまた説明してご理解いただけるように対応したいと考えております。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○教育政策課長：

報告でございますが、筑紫小学校のプレハブ校舎の増築工事が夏休みから始まっております。12月末までの予定で工事を進めております。安全に気をつけて、無事に校舎が完成するように進めていきたいと思っております。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。筑紫小学校のプレハブ増築工事ですね。この件の報告でした。

○学校給食課長：

本日、前期後半開始日ですので、明日から給食を始めさせていただきます。

報告は以上です。

○教育長：よろしく申し上げます。ありがとうございました。

○文化・スポーツ振興課長：

夏休みに入って7月21日から8月10日まで、小学校プールの一般開放事業を行いました。小学校全11校、新型コロナウイルス感染対策としまして、入場前の検温、手指消毒、更衣室の消毒を含めまして、1時間当たり50名の人数制限で事業を行っているところでございます。

その夏休みの18日の期間中に8,895人の入場者数があります。例年ですと1万5,000人ほど来られていたところでございますけれども、約半分ちよつとの利用がっております。なお、クラス

ター等は発生しておりませんが、初日の遊泳者が、後日、コロナに感染したということで、2校ほど臨時に3日間ほど閉鎖をさせていただいた程度で、特に熱中症またはクラスター関係の発生は確認をしておらず、無事に終わっていることをご報告申し上げます。

あと、先日、日曜日、8月21日に県民スポーツ大会夏季大会が開催されまして、40人の筑紫野選手団で競泳を行っております。各個人種目ありましたけれども、メドレーリレーとしまして、小学校混合で12チーム参加をしておりますが、そのうちで3位。女子フリーリレーは12団体中の2位、少年男子フリーリレーは12チームのうち3位ということで、団体戦といたしましては、郡市40自治体合わせたうちの4位で、今回、非常に高い成績を収めることができましたので、ご報告をいたします。

また、今度は図書館ですが、9月1日より電子図書館をスタートいたします。基本的に、図書カードを持っている方を対象にすぐに利用できるようにしたいと思います。図書カード自体に番号がありまして、パスワードを入力後ログインして、一人同時に3冊まで読むことができます。

電子書籍というのはいっぱいあるんですけど、図書費の予算がございますので、選書いたしまして、9月1日のスタートを目指してやっているところでございます。

広報または、今、SNSで周知を開始しております。子どもたちもなるべく読めるような形でいろいろな選書を行っているところでございますので、図書カードをお持ちの方、また、新規に図書館に行って図書カードを事前につけていただければ電子図書を利用することができますので、ぜひこの機会に図書カードの作成をお願いしたいと思います。

以上です。

○教育長：ありがとうございました。どうぞ、田代委員。

○田代教育委員：先ほどの電子図書館の話ですが、現段階で何冊ぐらい読める状態なんですか。

○文化・スポーツ振興課長：今、ざっとですけれども、大体、1200～1300冊ぐらいと考えております。

○田代教育委員：児童書とかも含めてですか。

○文化・スポーツ振興課長：そうですね。今、そろえようと思っているのが大体1,200冊ぐらいです。今から徐々に購入して、新しい本の紹介を定期的に更新していきたいと思いますので、最初のうちはちょっと少ないかなとは思いますが、大体、年度末までには1200～1300冊ぐらいそろえていきたいと考えています。

○教育長：9月からスタートするんでしょう。

○文化・スポーツ振興課長：はい。

○教育長：少したってから、また状況を報告してくれませんか。

○文化・スポーツ振興課長：分かりました。

○教育長：できれば私たちも実際どういうものかというのを、ここに持ってきて少し提示してもらえるとありがたいです。

○文化・スポーツ振興課長：分かりました。

○教育長：よろしくお願いします。

○潮見教育委員：お礼ですが、県民スポーツ大会の夏季大会、すごく暑かったんじゃないかと思うんですね、応援も。本当にお疲れさまでした。

○教育長：ありがとうございました。

○文化財課長：

報告事項としては特にございませんが、先月の教育委員会終了後に博物館の企画展のほうをご視察、ご指導賜りまして誠にありがとうございました。職員もいつも励みにしておりますので、また今後ともよろしくお願いします。

そのときにお配りできなかったパンフレットをお手元に用意してございます。写真入りで、グラフィックが非常にきれいでございますので、ご覧いただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。

○社会教育主事：

特に報告というものはございませんけれども、今回、提言書という形で社会教育委員の会から出しておりますので、こちらについてご意見等も賜ればと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

以上でございます。

○教育長：ありがとうございました。それでは、各課等からの報告を終わりたいと思います。続きまして、その他に移りたいと思います。教育委員の皆様、また部課長からあればお願いします。

○潮見教育委員：先日の英語スピーチコンテスト、ありがとうございました。お疲れさまでした。しっかり聞かせていただきました。子どもたちの頑張る力ってすごいなと思いながら聞かせていただきました。

最初に、ウクライナの女性が話されましたよね。あれが私自身、内容がつかめなくて、そのところが残念だったなと思ったんです。できたら通訳とかね、子どもたちも分かったかなと思うんですけど。

○教育長：いや、多分難しかったでしょうね。

○潮見教育委員：すごい思いがいっぱいあられた方で、それはそうですよね、それが推察されたので、もっと理解できていたら、私の力不足なんですけど、よかったなと思います。ありがとうございました。

○教育長：ありがとうございます。あの日、ウクライナの方の話は急に決まったの。

○村岡指導主事：いえ、お話をすることは決まっていたんですけども、中身に関しては事前にいただいていたので。

○教育長：あそこで誰か、ウクライナ語も日本語もできる人がいたら、さっと訳ができたでしょうけど。3～4分でしたかね、スピーチは。

○潮見教育委員：結構話されていたと思いますけれど。

○教育長：もったいなかったですね。

○潮見教育委員：せっかくだったんですけどね。

○教育長：でも、最後の山川先生の講評のスピーチは私も何とか分かりましたので、あれはあれでよかったなと思いました。

それから、来年度もぜひ、施設を使ってくださいという大学側からのお願いもありましたので、本当にそれはありがたいことだと思っています。

特に指導主事が中心となってこの会を進めてもらったので、ありがとうございました。お礼申し上げます。

○潮見教育委員：お疲れさまでした。

○教育長：ほかに質疑ございませんか。

○久原教育委員：では、2点お願いします。

○久原教育委員：1点目は、先ほど社会教育主事のほうからもお話がありましたけど、社会教育委員の提言書についてです。「未来を担う子どもたちの成長を支えるまちづくり」という題で、まだ中身は全部見ていませんけれども、実は、この前に提言書「子どもたちの体験活動について」というのがあったんですね。

○潮見教育委員：何年か前ですね。

○教育長：はい、ありましたね。

○久原教育委員：そういう提言書についての中身があまりに知られてないんじゃないかなという気がします。教育委員のほうも、やっぱり大事な部分だろうと思います。特に今度の分は、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動ということで、これの中身については、先ほど教育長がお話しになりました部活動についても、やはり働き方改革との関連も含めて重要な部分で、この地域学校協働活動の部分と大きく関連してくることだろうと思うんですね。

それと、私が前から言っておりましたコミュニティ・スクールの在り方の筑紫野市版を、春日

市が一番初めに取り組んだけど、やっぱりトップダウン形式だけど、ボトムアップ形式で、特にコミュニティ・スクールの委員さん、今年の初めに見せてもらいましたが、コミュニティ運営協議会の委員さんがほとんど入っております。ですから、その方たちを中心として、学校と連携しながら地域で学校を支えることが働き方改革にもつながるし、教員の教育活動の時間短縮にもつながると思うんですね。ですから、ぜひ一度、社会教育委員さんと一緒に、これを通じたお話し、研修会を持ってほしいなと思って。

○教育長：研修会をしたいということですね。

○久原教育委員：そして、本当に現場で働いてるのは社会教育委員さんですから、それぞれの担当で動いてあると思います。例えば部活動の、先ほど出た部分については、吉永委員さんが行っておりますよね、体育協会は。そういう形も含めて、ぜひとも一回、研修会を持ってほしいなというふうに思っています。

今日、もらったばかりですから中身を読んでいませんので、もう一回読ませていただきながら、一緒に研修会を持たせていただけたらいいなと思っていますので、ぜひともお願いします。

○教育長：ありがとうございます。

○久原教育委員：2点目は、実はこの前の教育委員会と校長会のときにお話ししてお願いをしておりました、青少年市民会議の少年の主張の大会が9月4日に行われるんですけど、実は筑紫野市の五つの中学校からもたくさん応募をいただいています。

県全体で350件ぐらい出ているんですけども、そのうち2回の審査会があって、350から32に絞ったんですね。その中に筑紫野市から3校入っています。これは全部、奨励賞になります。そのうちの16名が9月4日に今度はスピーチをします。本市の筑紫野市文化会館で、12時受付の13時開会です。そこで16名の中に、1校、筑山中学校の生徒が発表することになっています。できれば、今度、校長会があるということですので、校長先生方にぜひとも来ていただいて、できれば、来年、再来年とやっていただきたいと。

筑紫野市は、今まで出したことないんですよ。中身を見ますと、毎年出してあるところはやっぱり作品がすばらしいんですよ。そして今年、筑紫野市は声をかけてもらって初めて出してもらったので、それでも3校入っていますので、ぜひ見ていただいて、指導につないでいただけたらありがたいと思っていますので、このことをよろしく願いいたします。

○教育長：ありがとうございました。9月4日ですね。

○潮見教育委員：文化会館ですか。

○久原教育委員：文化会館です。

○教育長：本当に久原先生にはずっと関わっていただいて、本当にありがとうございます。うちの中尾主任もその作文の選考に当たっていただきました。ありがとうございました。

○教育長：ほかに質疑ございませんか。

○中尾主任指導主事：教育委員の皆さんのお手元に、「令和4年度教育長・教育委員学校訪問の実施について」という文書をお配りしております。日程調整をさせていただいた結果、訪問日、山家幼稚園と二日市小学校、山口小学校、天拝中学校、こちらについての日程を決定しておりますので、ご予約を入れていただけたらと思います。また詳細、時刻等については、今度、学校等と打合せをしてみたいと思いますので、明らかになってまたお伝えをします。

また、ここ数年、コロナウイルス感染拡大防止のため中止をしておりましたが、今年、再開はありますが、この状況ですので、状況によっては中止という場合も考えられます。ご承知おきいただきたいと思います。よろしく申し上げます。

○潮見教育委員：楽しみですね。

○教育長：ぜひ実現したいですね。よろしく申し上げます。

○教育長：ほかに質疑ございませんか。

○教育政策課庶務担当係長：事務局からですが、教育委員の皆様へ、「第36回（令和4年度）筑紫地区教育委員会教育委員研修会」のしおりをお配りしております。期日が令和4年11月15日火曜日の15時開会で、場所が大野城まどかぴあの多目的ホールになっております。研修の内容については、部活動の地域移行について、あともう一つがICTを活用した取組についてとなっております。この内容については来月の教育委員会で取りまとめできるようにご案内させていただこうと思っております。また、この教育委員会終了後、研修会の出席を取りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

○教育長：よろしいでしょうか。11月15日ですね。

○教育長：ほかに質疑ございませんか。

○（特になし）

○教育長：これもちまして、令和4年第8回筑紫野市教育委員会定例会を閉会といたします。